



9月になり、すっかり秋を感じる装いですが、まだまだ暑い日は続いています。体言周を見ながら、暑い日は水あそびを取り入れたリ天気の良い日は散歩へ行き、戸外でのあそびを楽しめるようにしていきたいと思っています。

りすぐみ

8月から入園した子も少しずつ慣れ始め、元気にあそぶ姿が見られるようになりました。離乳食も、手づかみで食べる子や汁月宛を口元に持っていきゴクゴクと上手に飲む子、スプーンを口元に運ぶとモグモグと美味しそうに食べる子と、それぞれに喜んで食べています。一人ひとりのペースに合わせて、離乳食を進めていきたいと思っています。

うさぎぐみ

コンベンションセンター横の芝生広場やカ茂川沿いを散歩していると、セミの抜け殻やセミを見つけた子どもたちは興味津々で見入ったり触ったりしています。また、保育室で飼っているカブト虫にも興味があり、「見せて」とボールをしています。カブト虫を触ると、「オオ〜!」ととても喜んでいきます。

こぐまぐみ

最近おやつや総合食の時間になると、うさぎぐみの子たちのエプロンを付けてあげようとする姿が見られるようになりました。中には保育者がつけようすると嫌がり、こぐまぐみのお兄ちゃん・お姉ちゃんが「いい!」という子もいます。お兄ちゃんたちにつけてもらうと、嬉しそうに大笑いこぐまぐみの子たちも満足そうにしています。

水あそび楽しいな

7月から水あそびが始まり水を怖がることもなく楽しみました。ビッグバスに喜んで入り、底に穴が空いたペットボトルや調味料などを入れるプラスチック容器、トイレ型の水鉄砲などの玩具でたっぷりあそびました。また、ビッグバスの中であおむけになってみたリうつぶせの格好で足をバタつかせ、水しぶきが飛ぶのを楽しむ子もいました。ホースの水も好きで、自分から水を頭や顔からかぶりにく子や、頭を洗う真似をする子、お腹にかけてもらうのが好きな子と様々で、日に日にあそびが広がり成長が感じられました。安全面に配慮しながら、暑い日は水に触れるあそびを工夫していきたいと思っています。

